

2 個別事業評価調書

団体名 :与謝野町

事業名	調査研究事業					
事業の概要	新町の指針となる例規統合調査研究を行い例規統合に向けて新たな条例 規則を制定する。					
	目標時期	平成 1 7 年度				
	総事業費	945	本年度事業費	945	交付金交付額	472
事業の必要性	新町の指針となる例規を3町の合併による例規統合に向けて、新町における新たな条例 規則を制定して、地域住民に対して、新町の将来像を具体的に示す。					
事業の有効性						
事業の効率性						
具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
	2 住民の自治意識を高める成果 例規集をデータ上で構築することで利便性と業務がスムーズに行うことが可能となり 地方分権が実行の段階を迎えて、多様化 高度化する行政課題に的確に対応する。					
	3 リーディング モデル成果					
	4 広域的波及成果					
	5 行財政改革に資する成果					
	6 その他の成果					

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。